豊見城市幼児教育センター

保こ小のかけはしプログラム通信



令和８年度

Ｎｏ．３

（１０月発行）

本市では、令和６年度から令和８年度の３年間、上田小学校区（上田小学校・上田こども園・あゆみ保育園・へいわだい認定こども園）を「架け橋プログラム」のモデル校区に指定し、保こ小の架け橋期における教育・保育の充実を図っています。本紙を通して、モデル校区での具体的な取組を市内各施設へご紹介していきます。



子どもを真ん中に置いた保こ小接続の取組



～上田こども園　公開保育および合同研修会を開催しました‼～

架け橋期モデル校区の取り組みとして、上田こども園での公開保育および合同研修会を実施しました。当日は、へいわだい認定こども園、あゆみ保育園、上田小学校の全教職員、市内の小・就学前施設の皆さまが一堂に会し、子どもたちの豊かな学びと育ちについて理解を深め合いました。

7月27日　公開保育の様子(3・4・5歳児全クラス)　～「遊び」の中にある主体的な学びと探究～



【自立心】【思考力の芽生え】

自分で選んだ素材にじっくり向き合い、集中して工夫しながら製作遊びを楽しむ姿★



【思考力の芽生え】【豊かな感性と表現】

「どうすればうまく回るかな？」と試行錯誤しながら手作りの作品で遊ぶ姿★



【協同性】【言葉による伝え合い】

先生や友だちとごっこ遊びを楽しみ、言葉でやりとりしながらイメージを共有しあう姿★

～「遊び」の中にある主体的な学びと探究～

子どもたちが自ら考え、好きな遊びに夢中になって取り組む姿がたくさん見られました。保育者が見守り、適切にかかわる中で、友だちと協力したり試行錯誤したりする「幼児期ならではの学びの深まり」を全員で参観することができました。

～園と学校が語り合い、子どもの学びをつなぐ～　7月27日　公開保育および合同研修会 当日の様子







公開保育での具体的な子どもの姿をもとに、「園での遊びが、小学校でのどんな学び(教科等)につながっていくのか」を多角的に議論しました。グループごとに向かい合い、園と学校それぞれの視点を交わし合いながら熱い対話が繰り広げられました。



通信は、豊見城市HPに掲載しています。

豊見城市幼児教育センター

